

北マリアナ諸島海外安全対策情報  
(2020年7月～9月)

1. 社会・治安情勢

内政上特に大きな問題はなく政情は安定しており、治安情勢に特段の変化は見られません。対日感情も良好です。

2. 一般犯罪・治安情勢

当事務所が新聞報道等により把握している管轄地域内の当該四半期における犯罪種類別の発生状況(件数)は、殺人(0件)、強盗(1件)、暴行・傷害(9件)、性犯罪(3件)、詐欺(0件)、麻薬(0件)、侵入窃盗(5件)、窃盗(ひったくり、置き引き、車上狙い等を含む)(0件)、その他犯罪(8件)です。

昼夜を問わず侵入窃盗が発生していますので、施錠を確実にし、その上で貴重品等の管理にも十分御注意ください。商店での強盗事件が確認されていることから、事件に巻き込まれないよう十分気を付けてください。万一、このような事件に遭遇した際は、身の安全を第一に考え、慎重に行動することが重要です。

当該四半期における主な犯罪事例は次のとおりです。

- 8月1日朝、サイパン島チャランカノア地区の商店で、覆面をした男が刺身包丁を持って従業員を脅し、現金と携帯電話を奪って逃走した。
- 8月17日朝、サイパン島アスペルディド地区の政府機関で、何者かが倉庫に侵入し、芝刈り機5台、バッテリーパック等を窃盗した。
- 8月24日、サイパン島ススペ地区の私立学校のキャンパスで、何者かが窓ガラスに大きな石を投げつけ、侵入窃盗を試みたが、講師が気づき未遂に終わった。
- 9月12日朝、サイパン島サンホゼ地区のレストランで、何者かが侵入し、現金、店のロゴ入りTシャツ30枚、携帯電話を窃盗した。

3. テロ・爆弾事件発生状況

情報には接していません。

4. 誘拐・脅迫事件発生情報

情報には接していません。

5. 日本企業の安全にかかわる諸問題。

特にありません。